

気をつけよう!

乗用型茶園管理機の作業

乗用型茶園管理機は、重心が高いため、傾斜地での作業や、積み下ろしには十分な注意が必要です。常に余裕を持って作業を行いましょう。

<基本事項>

- 機械の始業点検を必ず行いましょう。
- 作業に適した、巻き込まれにくい服装で作業しましょう。
- 点検時や、機械から降りる際は必ずエンジンを停止させましょう。

《 注 意 点 》

段差や傾斜地での転倒

- 小さな段差でも転倒の危険があります。
- 段差の7倍以上の長さの傾斜にしましょう。



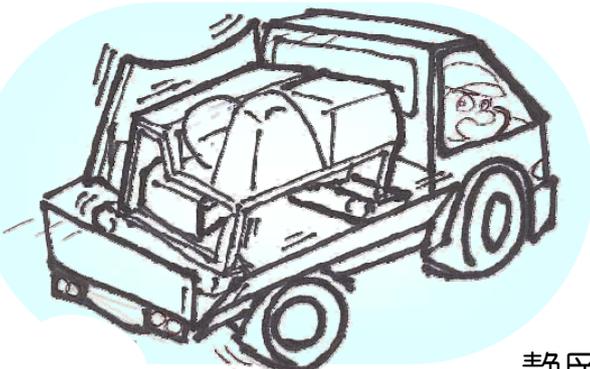
法面からの転落

- 幅2.5～3m以上の枕地を設けましょう。(公道での走行・旋回は禁止されています。)
- 法面がある場合、枕地の端に車止めや、あぜをつけ、転落を防止しましょう。



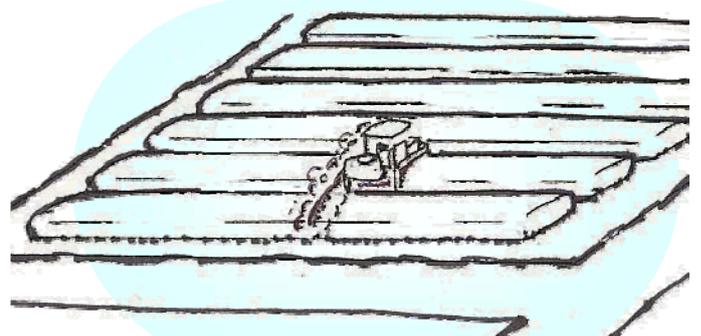
乗用型管理機の積み下ろし

- 平坦な広い場所で積み下ろしをしましょう。
- 積み込みは前進。下ろす時は後進で行いましょう。
- ブリッジは滑り止めがあり、荷台高さの4倍以上の長さで幅40cm以上のものを使用しましょう。



安全に使える茶園に整備

- 安全に作業できる茶園に整備しましょう。
- 茶園内は場所によって急傾斜が存在するため、傾斜等を把握しておきましょう。



気をつけよう! 茶工場での作業

茶工場では、挟まれ・巻き込まれ・転落・火傷などの事故が多いため十分な注意が必要です。常に余裕を持って作業を行いましょう。

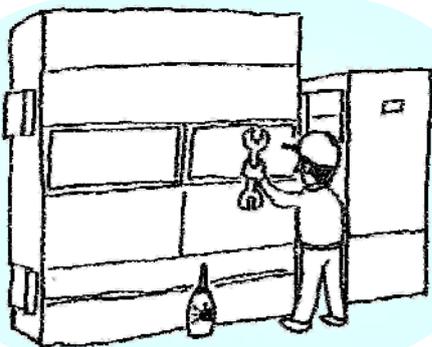
<基本事項>

- 茶工場内の危険箇所を再度点検し、作業員全員に意識付けしましょう。
- 作業に当たっては、互いに声を掛け合い、事故を未然に防ぎましょう。
- 誤って作動しないよう、スイッチや機械の改善を行いましょう。
- 清掃・点検時などは必ず電源を切り、機械を停止させましょう。

《 注 意 点 》

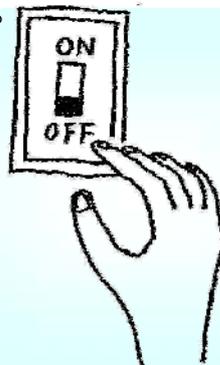
使用前の始業点検

- 作業中の故障を防止し、安全な製茶作業を行いましょう。



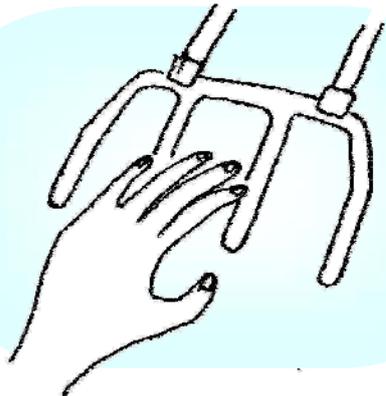
清掃・点検時の事故防止

- 必ず、主電源、副電源を切りましょう。
- 「清掃中」などの看板を掲げましょう。
- 万一の作動を止めるチェーン等を用いましょう。



運転作業中の注意

- 製茶機やコンベアなどは停止していても急に動き出すことがあるため注意が必要です。
- 回転部での手の挟まれや衣類の巻き込まれに注意が必要です。



高所作業の転落防止

- 製茶機械の上に乗っての清掃作業等には足場の確保や、茶ぼこりでの滑りなどに注意しましょう。

